

しょくざいひ きゅうげき ね あ  
食材費が急激に値上がりしています

せいちょうき こ えいよう きゅうしょく  
成長期の子どもたちにふさわしい、栄養バランスがとれた給食  
ていきょう がっこうきゅうしょくひ ぞうがくかいてい  
を提供するため、学校給食費を増額改定いたします

がっこうきゅうしょくひ と ま じょうきょう  
I 学校給食費を取り巻く状況

げんざい くる め しりつがっこう がっこうきゅうしょくひ つぎ ひょう へいせい ねん がつ  
現在の久留米市立学校の学校給食費は、次の表のとおりです。平成27年4月より  
げんざい きんがく やく ねんかんおな きんがく  
現在の金額になってから、約8年間同じ金額となっています。

	きゅうしょく かい きんがく 給食1回の金額	げつがく 月額
しょうがっこう とくべつしえんがっこうしょうがくぶ 小学校・特別支援学校小学部	231円	4,100円
ちゅうがっこう とくべつしえんがっこうちゅうがくぶ こうとうぶ 中学校・特別支援学校 中学部・高等部	260円	4,600円

さくねんど あいだ  
昨年度までの間も、ごはんやパンをはじめ、おかずに使用する野菜や肉魚な  
どのかかか じょうしょう  
どの価格が上昇しました。そのため、やむを得ず、次のような献立の工夫によ  
り、きゅうしょく ていきょう  
給食を提供してきました。

かかか やす だいたいしょくざい がいこくさん しょくざいとう しょう  
➤ 価格の安い代替食材や外国産の食材等を使用します



牛肉



鶏もも肉



鶏むね肉



加工食品



こまつな



もやし

➤ くだもの・デザート・ジャムなど  
かいすう へ  
の回数を減らします

➤ だしりこやブイヨンの量(りょう はんぶん)を半分にします



しかし、今年度に入って、新型コロナウイルス感染症の影響、原油価格の上昇、急速な円安などのため、記録的な食品の値上がりが続いています。



献立の工夫にも限界があるため、現在の学校給食費では、子どもたちの成長にふさわしい給食を維持することがとても難しくなっています。

## 2 学校給食費の増額改定

今年度は、国の交付金を活用し、学校給食に対する支援が行われているため、現在の学校給食費のままで、より充実した給食を提供することが可能になっています。



しかし、国の交付金は、今年度までとなっています。来年度以降も、子どもたちの健やかな成長にふさわしく、安全安心で栄養バランスのとれた給食を提供するため、たいへん重たい判断ではございますが、やむを得ず学校給食費の増額改定を次の表のとおり、お願いすることといたしました。

### 【改定後の一人あたりの学校給食費】

	給食1回の金額	月額
小学校・特別支援学校小学部	260円 (+29円)	4,600円 (+500円)
中学校・特別支援学校中学部・高等部	316円 (+56円)	5,600円 (+1,000円)

### 3 令和5年度の学校給食支援について

久留米市では、増額する金額を考慮し、家計への支援を行うため、令和5年度の学校給食費については、増額する金額の2分の1を支援します。

月額	令和4年度	令和5年度	令和6年度
小学校 特別支援学校小学部	4,100円	4,350円 250円支援	4,600円
中学校 特別支援学校 中学部・高等部	4,600円	5,100円 500円支援	5,600円

### 4 学校給食費の改定効果

価格の安い食材で代替したり、献立の数を減らしたりしていたものが、本来の食材や量で提供し、国産や地場の食材も使用できるようになります。

地元の野菜や果物など安全安心な多くの種類の食品を使い、栄養バランスの良い給食が提供できます

牛丼、サイコロステーキ、エビフライ、旬の魚を使えます。果物等のお楽しみメニューも増えます



ハンバーグ 60→80g  
小松菜 25→30g

いりこや削り節を使って濃いだしを取り、薄味でも美味しく仕上げます



普通パン→キャロットパン  
果物追加



タンドリーチキン 鶏肉 60→80g  
ドライカレー 国産牛肉を使用



鶏肉 60→80g  
ジャムを追加



パインは国産、ゼリーを追加  
マーガリンをバターに

\* 今年度の給食支援事業による現在の中学校給食の献立例。令和5年度以降も同様の献立の維持が可能になる見込みです。



## がっこうきゅうしょくひ なに つか 学校給食費は、何に使われているの？

すべて給食の食材費に使われます。調理する方の人件費や光熱水費などは、全額久留米市が負担します。今回の改定した学校給食費も給食の食材費に充てられます。

## ちゅうがっこう ぞうがく おお 中学校の増額が大きいのはなぜ？

中学生は、特に成長の著しい時期です。国の栄養摂取基準からも、小学校の約1.3倍以上の栄養摂取が必要であり、その食材を調達するためには給食費が必要です。

しかし、昨今の食材費の値上がりで、副食（おかずや汁物、果物など）に使うことができる金額が小学校より少ない状況となっていました。今回は、こうした課題も踏まえて改定しました。



## がっこうきゅうしょくひ かいいてい のうふ きび ほあい 学校給食費の改定で納付が厳しくなる場合はどうしたらいいの？



経済的な理由により、学校給食費の納付が困難な場合は、給食費や修学旅行費などを、収入に応じて久留米市が支援する制度（就学援助制度）があります。学校へご相談ください。

動画があるよ

## もっと知りたい方は

久留米市公式LINE又は右のQRコードから、学校給食費の改定に関する動画を視聴できますので、ご覧ください。



【お問い合わせ】 久留米市教育委員会 学校保健課 学校給食チーム  
電話 0942-30-9273

メール gakuho@city.kurume.lg.jp